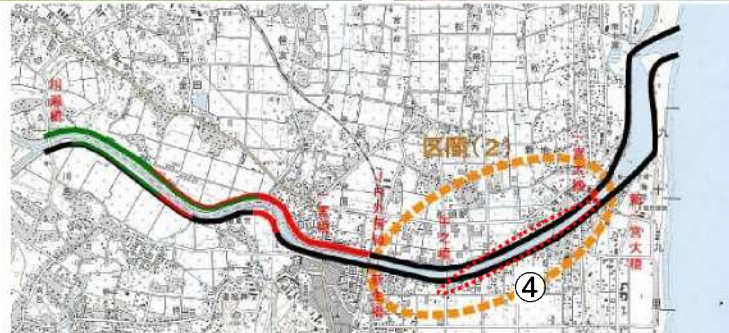


④ 護岸の整備(右岸)



新一宮大橋から中之橋間（延長1,320m）では、ヨシの復元や水際に生息するベンケイガニ等の移動や営巣場所の確保を考慮した護岸を整備しました。

主な工事

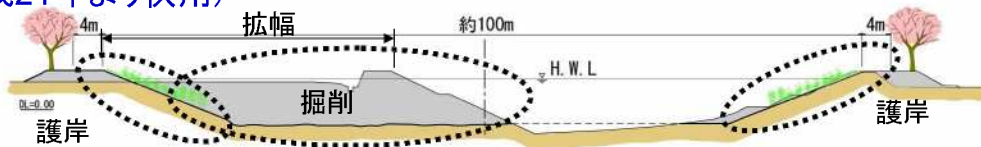
河道拡幅
(現況50m→100m)
築堤・護岸・掘削
松潟堰の改築
(農林事業)

実施状況

- ① 拡幅
(JR線～松潟堰左岸)
- ② 築堤
(松潟堰～瑞沢川合流点)
- ③ 一宮橋の改築
- ④ 松潟堰の改築
(平成21年より供用)



計画断面

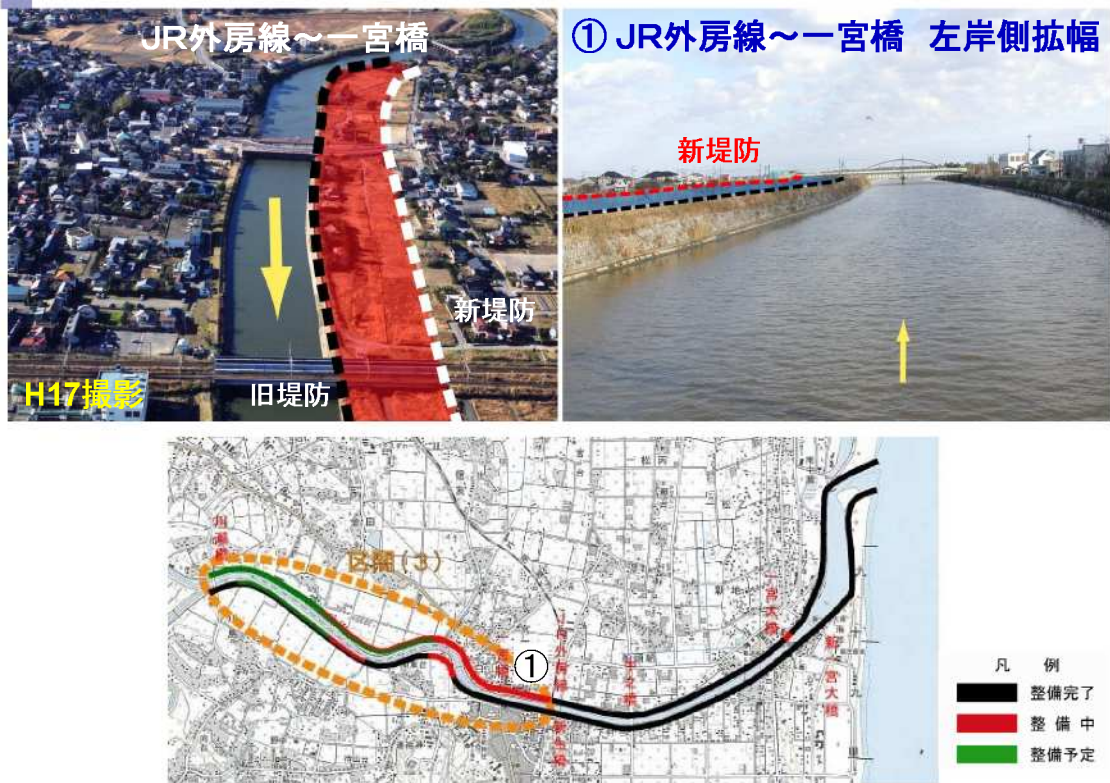


JR外房線から瑞沢川合流点までの区間(3)での主な工事は以下のとおりです。

- ・河道拡幅(現在の川幅約50mを100mに拡幅)
- ・河道拡幅に伴う築堤・護岸・掘削
- ・老朽化している松潟堰の改築
(本事業は関東農政局が事業主体です)

(3) JR外房線～瑞沢川合流点の整備状況

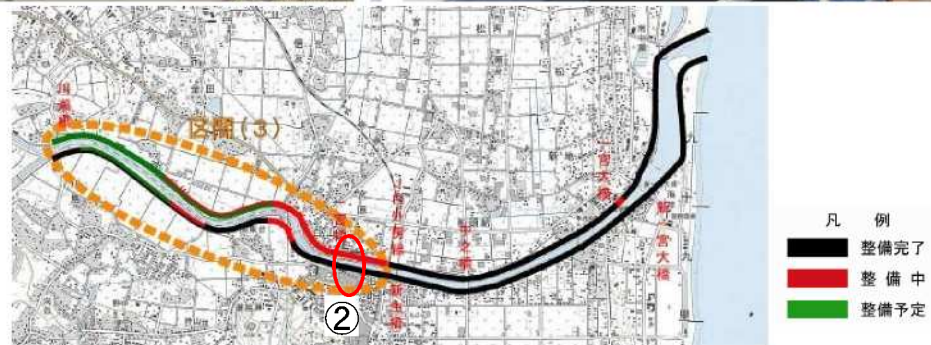
12



写真①は一宮橋から下流方向の様子で、左岸においては築堤が完了しており、今後は共有地の買収状況を考慮しながら、河道の掘削を行い流積の拡大を図ります。

右岸は現在の護岸（1：0.5）を利用することになっています。

② 一宮橋の改築



一宮橋の改築の様子です。今後、舗装工事や左右岸の取付、仮橋の撤去等を行って、平成21年7月には供用を開始する予定です。

- ・ 橋長 $L=98\text{m}$
- ・ 幅員 $W=15.8\text{m}$ (宮原側)
~ 18.3m (一宮側・右折車線を含む)

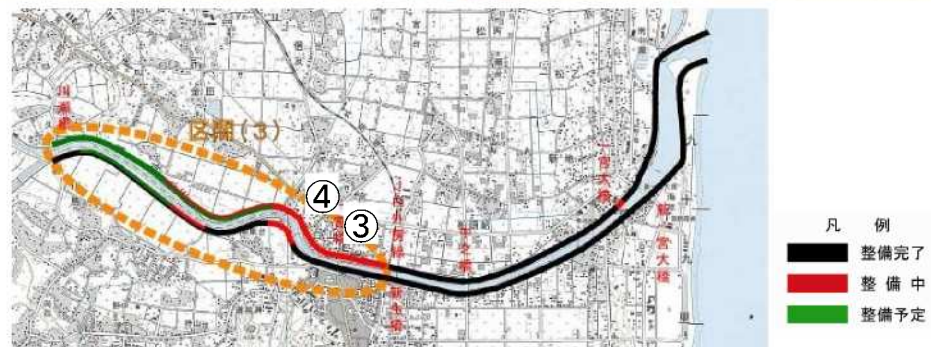
(3) JR外房線～瑞沢川合流点の整備状況

14

③ 一宮橋から上流方向



④ 旧松潟堰から下流方向



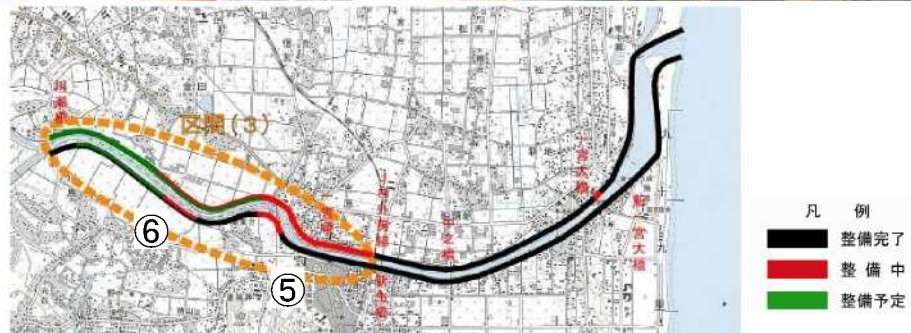
一宮橋から松潟堰までの左岸（白山地区）では、築堤（延長130m）及び右岸においては旧松潟堰下流側で護岸整備（延長120m）を行っています。

写真③は一宮橋から見た左岸側、写真④は旧松潟堰下流の様子です。

⑤ 松潟堰周辺



⑥ 瑞沢合流点付近



松潟堰上流の右岸において築堤は完了していますが、旧堤防が残っていますので、これを撤去、掘削、護岸の整備して、河積の拡大を図ります。

左岸は新しく堤防を作るために用地買収を進めており、必要面積は長生村33,000m²、睦沢町4,000m²の合計37,000m²になります。これまで、平成19年に1,300m²を取得し、今後、平成20年10,000m²、平成21年17,000m²を計画し、早期取得に努めます。

松潟堰の改築(農林事業)

完成した新松潟堰(H21.3取水開始)



旧松潟堰(H21.5より撤去開始)



老朽化が進んでいた松潟堰は、関東農政局が事業主体となり改築が進められてきました。今年の灌漑期（3月）から供用を始めます。これに伴い、旧松潟堰の撤去（H. 21. 5～H. 22. 3予定）も始まり、河道の拡幅と合わせて一宮川下流部におけるネックの1つが解消されます。

千葉県では撤去工事と工程調整を行いながら、旧堰と新堰の間の護岸（左岸250m, 右岸230m）を整備する予定です。

